報道関係者各位

PRESS RELEASE
2026.11.17
レバレジーズ株式会社

レバクリ、忘年会シーズンを前に「二日酔い対策」に関する診察処方を開始

飲酒前の「二日酔い」予防から症状の軽減までサポート

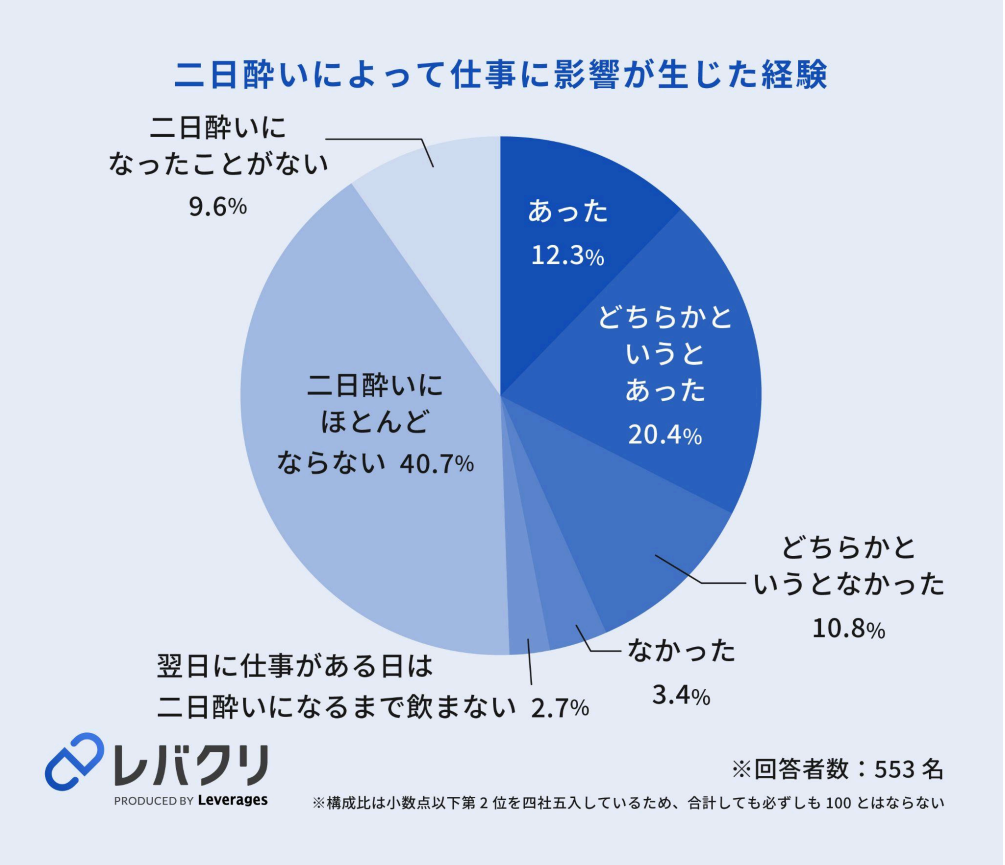


レバレジーズ株式会社が運営するオンライン診療プラットフォーム「レバクリ」（https://levcli.jp/）は、2026年11月17日（火）より、提携医療機関による「二日酔い*1症状」に関するオンライン診療の受診支援・連携対応を開始いたします。

■提供する診療・処方内容

12月から1月にかけては、忘年会や新年会などでお酒を嗜む機会が一気に増加する時期です。その一方で、「翌日の仕事に差し支える」「強い頭痛や吐き気で一日を無駄にしてしまう」といった二日酔いに関するお悩みを抱える方も少なくありません。

実際にレバレジーズ株式会社が実施した調査では、飲酒習慣のある会社員の約3人に1人が業務に影響があったと回答し、次の日の業務や勤怠に影響を与えていることが明らかになっています*2。



そこでオンライン診療プラットフォーム「レバクリ」は、提携医療機関による「二日酔い症状」に関するオンライン診療の受診支援・連携対応を開始することで、飲酒前の予防的なアプローチと発症後のスムーズなリカバリーを支援します。最短当日に自宅や指定場所へ配送するため、急な飲み会の予定にも柔軟に対応可能です。

二日酔いに関する診察・処方に関する詳細は下記からご覧いただけます。
https://levcli.jp/hangover/
※診察や薬の処方は提携先医療機関で実施しています。

*1 二日酔いとは、アルコールの分解が追いつかないことや脱水などが重なって起こる、複数の不調の総称です。

*2 調査概要

調査対象：全国の20歳～59歳の正社員のうち、週に1回以上飲酒する習慣がある会社員

調査年月：2026年10月27日（火）～2026年10月29日（木）

調査方法：Webアンケート調査

有効回答数：553名

調査主体：レバレジーズ株式会社

実査委託先：外部調査会社

〈医療監修 牧野 潤 医師のコメント〉

お酒を楽しまれる多くの方が、二日酔いによる頭痛や吐き気を一度は経験されているのではないでしょうか。まずは飲み過ぎないこと、空腹での飲酒を避けること、こまめに水分を補給することが大切です。

それでも起きてしまう症状に対しては、医療用医薬品で症状に合わせて対処するという選択肢があります。我慢するのではなく、医療の選択肢も上手に活用して、健やかな日常を過ごしていただきたいと考えています。

◆牧野 潤 医師・プロフィール

慶應義塾大学医学部卒業。日本専門医機構認定 形成外科専門医。慶應義塾大学医学部特任助教。現在はオンライン診療プラットフォーム「レバクリ」及び美容外科「JSKINクリニック（ https://jskinclinic.com/)」の医療監修もおこなっている。

レバクリ（ https://levcli.jp/ ）
レバクリは「自宅があなたのクリニックになる」をコンセプトに、スマホで簡単に医師の診察と処方※を受けご自身にあった医薬品が自宅に届く、オンライン診療のプラットフォームサービスです。予約・事前問診・電話もしくはビデオチャットでの診察・決済・医薬品の配送をオンライン上でワンストップで完結することができます。アフターフォローも充実しており、医薬品が届いた後も再診を受けることやマイページ上で医師への相談が可能です。※診察や薬の処方は提携先医療機関で実施しています。

レバレジーズ株式会社（ https://leverages.jp/ ）
本店所在地：東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号　渋谷スクランブルスクエア24階 /25階
代表取締役：岩槻　知秀
資本金　　：5,000万円
設立　　：2005年4月
事業内容　:IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域で複数のサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億※を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。※会計基準変更後

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレジーズ株式会社　広報部
TEL：03-5774-2900　MAIL：pr@leverages.jp